

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科		
科目名称 [英語名称]	介護等体験(事前事後指導含む) [Experience in Nursing (including Guidance Before and After)]			実務経験 教員担当	アクティブ ラーニング	○	
科目コード	750108	授業形態	実習	単位数	1	配当学年	2年次
教員氏名	野村 宗嗣			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2) DP2(2) DP3(2)		
授業概要	高齢者や障害児・障害者に対する介護等の体験をすることによって人間の尊厳や崇高さについて十分に考えることは、小学校教諭1種免許状を取得しようとする学生にとって必要な要件となる。社会福祉施設及び特別支援学校においてそれぞれの担当者の指導を受けながら、社会福祉施設及び特別支援学校での障害児や障害者への生活支援や教育活動のあり方について実務的な体験を通して学ぶ活動を行う。体験の期間は社会福祉施設5日間、特別支援学校2日間の計7日間とする。						
関連する科目	社会福祉、児童福祉、特別支援教育						
授業の進め方と方法	2学年次の現場体験であり、3学年次の本実習につながる体験学習である。施設と支援学校実習後に、それぞれ事前・事後学習を予定する。						
授業計画	<p><b>【事前指導】</b></p> <p>①介護等体験の意義と目的 ②介護等体験の心構え ③介護等体験の実習記録の書き方 ④社会福祉施設と特別私怨学校の概要</p> <p><b>【介護等体験】</b></p> <p>(1)社会福祉施設等における体験実習(5日間) ①社会福祉施設等の機能を知る ②入所・入居・通所している高齢者・障害者について正しい理解を深める ③社会福祉施設等の職員の役割・職務内容を学ぶ</p> <p>(2)特別支援学校における体験実習(2日間) ①特別支援学校の機能を知る ②特別支援教育の内容について理解を深める ③特別支援教育に携わる教職員の役割・職務内容を学ぶ</p> <p><b>【事後指導】</b></p> <p>①介護等体験報告 ②介護等体験報告書の作成 ③お礼状の書き方、事務手続き等</p>						
授業の到達目標	・義務教育に従事することを希望する学生が、近隣の社会福祉施設及び特別支援学校において、障害児(者)高齢者等に対する介護及び介助もしくは交流等の体験を行うことにより、人間の尊厳及び社会連帯の理念に関する認識を深める。						
授業時間外の学修	「予習」事前指導では、配布する資料から、体験を行うにあたっての留意点と学びの観点をレポートにまとめる。事後指導では、体験報告のレポート作成を通して、接し方やコミュニケーションの観点を学ぶ。体験では、施設利用者・支援学校生徒への接し方や活動の概要を事前に資料等から知っておくことで、観点を持って体験ができるようにする。 「復習」実習の期間においては、体験した具体的事例から、個に応じた支援とはどのようなものかをレポートを作成し、学ぶものとする。事後指導では、利用者や児童生徒と実際に接した体験を通して、利用者個々の状況に応じた支援や児童生徒個々の課題に応じた支援についてレポートを作成し、理解を深める。						
課題に対する フィードバック	提出されたレポートや体験記録・報告書から 適宜、指導を行う。	評価方法		以下の2項目の他、授業態度や実習に取り組む 関心・意欲から総合的に評価する。 ・事前事後指導におけるレポート 20% ・施設・学校での体験記録・報告書 80%			
テキスト							
参考書							
備考							